

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム悠々

目標達成計画

作成日: 平成 27年 2月 8日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	立地場所が新興住宅にあるため地域の行事がまだ確立されていないこともあり、地域の一員として日常的な交流はされていない。	グループホームに限らず、さくら一番館全体でのイベントへの保育園児の参加は定着したが、今後は年齢の幅を広げた企画も考え、地域に親しみのある施設を目指していく。	地域の行事の参加はもちろん、当館の多目的を利用して頂けることをお知らせし広めていく。また参加して頂ける企画を考えていく。	ヶ月
2	26	運営推進会議への呼びかけをご家族にはしており参加していただいているが、区政委員、民生委員等地域の方々へ声はかけているが、なかなか常時参加していただけるまでには至っていない。	地区の役員の方々に常時参加して頂きたくさんの意見をいただき、それらを吸収しサービス向上を図っていく。	ご家族への参加呼びかけは引き続き行っており、地域の方々へも運営推進会議の参加を積極的に呼びかけていく。	ヶ月
3	35	避難訓練は年2回をめぐりに実施しているが、職員の少なくなる夜間を想定しての避難訓練がまだ行われていない。	夜間を想定した避難訓練を実施して、職員に災害の非常時の対応の仕方を徹底させていく。	夜間を想定した、避難訓練を全館で話し合い実施する。	ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。